スマートウォッチ取扱説明書



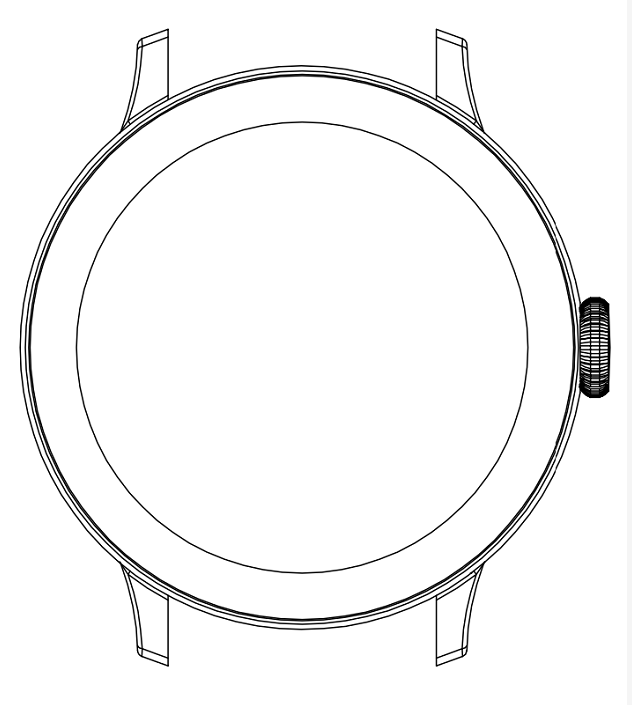
弊社のスマートウォッチをお選びいただき、誠にありがとうございます。本機の使用方法を完全に理解するために、まず本取扱説明書をよく読んでください。本機は、主にBluetoothを介してスマホに接続されてから使用されます。スマホでの操作を簡単にするために、実用的な機能とサービスを備えています。身体の運動と健康に関する機能を搭載しています。本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本製品はIP68防水機能を搭載しており、雨、日常の手洗いなどはもちろん、着けたまま水泳することもできます。結露の発生を防ぐために、シャワーやサウナに入る時は着用しないでください。本取扱説明書に従わないことにより、水が浸入した場合、当社は無料保証を提供しません。浸水した後、スピーカーのホールに水が留まっている可能性があります。万が一浸水した場合、正常状態に回復するために、水を振り払ってください。

**操作方法：**

**「アップ」ボタン：**長押しするとウォッチをオン/オフに切り替え、他のインターフェースで短く押すとスタンバイインターフェースに戻り、ダイヤルインターフェースで短く押すと画面をオン/オフに切り替えます。反応しなくなった場合、10秒間長押しするとウォッチが再起動します。

**「ダウン」ボタン：**ダイヤルインターフェースで短く押してエクササイズショートカット機能にアクセスし、他のインターフェースでリターンキーを短く押します。



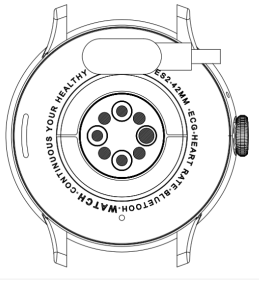
**TPジェスチャー：**

**右から左へ：**メニューリストにアクセスし、右にスワイプして終了します。

**左から右へ：**メニューショートカット機能、毎日の歩数、睡眠、健康測定、スポーツモードにアクセスします。

**スライドインターフェース：**Bluetooth接続状態、電源、QRコード、輝度調整などの機能にアクセスします。

**ウォッチフェース切り替え：**時間インターフェースで長押しすると、ウォッチフェースのリストが一覧表示され、左・右にスライドしてご希望のウォッチフェースを選択し、クリックすると設定できます。



**充電方法：**充電時、ウォッチの背面に向き、接点に近づくと充電ケーブルが自動的に吸い込まれ、コンピューターのUSBまたはスマホの5V標準充電器に対応しています。

C:\Users\ADMINI~1\AppData\Local\Temp\ksohtml6260\wps4.jpg短絡が発生する可能性があるため、充電ケーブルの2つの接点を同時に導体に接触しないでください。

ウォッチとスマホの接続：まず、スマホで「WearPro」Appをダウンロードしてインストールする必要があります。以下の2つの方法があります：

A: Androidユーザー：ウォッチのQRコードをスキャンするか（「設定」>「APPダウンロード」）またはモバイルブラウザから以下のQRコードをダウンロードします。インターフェースにアクセルしたら、右上のオプションをクリックし、モバイルブラウザでダウンロードを開くことを選択してください。



B: IOSユーザーの場合は、ウォッチのQRコード/上記のQRコードをスキャンして「WearPro」をダウンロードするか、またはApp Storeで「WearPro」を検索してダウンロードしてください。

**ダウンロード完了後、インストールする時に様々な権限のリクエストが表示されるので、それらをすべて「同意」してください。ウォッチとスマホをBluetooth3.0と4.0に接続した場合のみ、すべての機能を利用できます。**

**Bluetooth4.0の接続方法：**インストールが完了したら、「WearPro」を開いてスマホのBluetoothをオンにします。WearProに有効化通知プロンプトが表示され、「OK」をタップしてください。右下隅の「デバイス」をタップし、デバイスをバインドできま。時間インターフェースのステータスバーをプルダウンし、「設定」>「Bluetooth設定」>「Bluetooth ON」に設定し、スマートウォッチを検索して「接続」をタップします。一部のAndroidスマホでは、ウォッチのBluetooth名を検索できるように、スマホのGPSをオンにする必要があります。

**Bluetooth3.0の接続方法：**ウォッチの「ドロップダウンインターフェース」>「Bluetoothアイコンをクリックする」>「Bluetoothを検索」>「Bluetoothをオンにする」>「接続したいスマホのBluetooth名をタップする」>Bluetoothデバイスを接続するかというプロンプトが表示され、「OK」をタップし、スマホの権限付与に同意します。

**Bluetoothが成功に接続されたかどうかを確認する方法：**ウォッチのプルダウンメニューにあるBluetoothロゴが緑色の場合は、Bluetooth 4.0接続が成功していることを意味し、青で表示する場合、Bluetooth3.0接続が成功していることを意味します。Bluetoothのロゴが黄色の場合は、Bluetooth3.0と4.0が同時に接続されていることを意味します。

**電子メール通知を設定する方法：**「スマホの設定」>「App管理」>「WearPro」>「許可管理」で、必要なアクセス許可を有効にします。

**それから通知管理で、「WearPro」のすべての権限を有効にします。**「WearPro」>「詳細」>「アプリケーションプッシュ」>「バックグラウンドでの実行」を許可します。戻ると、自動起動を再度オンにするかというプロンプトが表示され、「オンにする」を選択してください。QQやWeChatなどの情報通知を同期したいAppを選択し、「オンにする」を選択します。注意：WeChatがコンピューターでログインしている場合、スマホは通知を受信できません。一部のスマホでは、バッテリー残量が少なくなったときにスマホのバックグラウンドで実行中断を防止するために、省電力機能のホワイトリストに「Wearpro」を追加してください。

**通知が届かないのはなぜですか？**ウォッチの通知機能は、着信や電子メール、QQ WeChatメッセージなどのスマホの通知機能を同期することだけです。スマホが通知を受信しない場合、ウォッチは受信しません。スマホの設定で対応するAppの通知機能で通知許可をオンにします。

**一般的な問題のトラブルシューティング.：**異なるスマホのBluetoothプロトコルが違っているため、スマホとウォッチのBluetooth接続が不安定になる恐れがあります。この場合、以下の三つの方法をお試し下さい：スマホのBluetoothをオフにして再接続する。スマホ/ウォッチをリスタートする。出荷時の設定に戻す。反応しなくなった場合は、電源ボタンを10秒間長押しすると、ウォッチをリスタートできます。

**ドロップダウンインターフェース：**

**●QRコード:** クリックするとQRコードが表示されます。モバイルブラウザを開き、スキャンして「WearPro」をダウンロードします。

●**Bluetoothアイコン：**クリックすると、スマホのBluetooth3.0を検索して接続できます。

**●設定：**様々なローカル設定を行います。

**●電源：**ウォッチの電源を確認します。

**●輝度：**ウォッチの輝度を調整します。

## **左から右へスワイプし、基本機能にアクセスします。**

## **●歩数計：**当日の歩数、消費カロリー、歩行距離をチェックします。毎晩12時に、その日のデータが保存され、0にリセットされます。クリックすると履歴レコードをチェックできます。

## **●睡眠監視：**毎晩の午後9時から翌日の午前9時までの睡眠時間と睡眠の質を記録し、お仕事と休息の時間をより適切に調整できます。

## **●心拍数測定：**ウォッチを手首に着けたまま心拍数を測定します。手首が腕に向く部分は最適です。心拍数を一回に測定し、「履歴」をクリックすると履歴データをチェックできます。

## **●エクササイズ：**タップして「マルチスポーツモード」にアクセスし、アイコンをタップして関連するモードを選択し、画面をタップしてエクササイズを開始し、左から右にスワイプすると当該するエクササイズを終了します。

**右から左に機能にアクセスし、ページを上下にスクロールします：**

**●電話帳:** スマホの連絡先を同期できます。

●**ダイヤルパッド：**スマホを接続してダイヤルすると、ウォッチで通話できます。

**●通話記録：**スマホの通話記録を同期できます。

**●情報：**スマホのショートメッセージを同期できます（iOSは対応しません）。

**●座りがちなリマインダー：**座りがちなリマインダーの時間になると自動的に鳴ります。

**●Bluetooth音楽：**スマホで音楽の再生をコントロールします。

●**Bluetoothカメラ：**スマホの画面をロックしないまま、ウォッチはBluetoothカメラにアクセスし、スマホはカメラインターフェースにアクセスし、ウォッチをタップして写真を撮ると、写真はスマホに保存されます。

●**スマホを探す：**Appに接続したまま、クリックするとスマホを探します。

●アラームクロック：アラームクロックを5回設定できます。長押しすると、当該するアラームクロックを削除できます。

**●カレンダー:** 現在のカレンダーをチェックします。

**●ストップウォッチ：**単一または複数のストップウォッチ機能を利用できます。

**●計算機機能：**簡単な計算機能を利用できます。

**●アクション：**手を上げて、画面を点灯させます。

**●座りがちなリマインダー：**座りがちなリマインダーをデバッグできます。

**●パワーセーブモード：**輝度が暗くなり、電力が節約されます。

**●音量：**マルチメディア、着信音、通知音の音量を調整します。

**ECG：**Appに接続したまま、AppデバイスでECG測定にアクセスし、ウォッチのECGをオンにします。光学式心拍数とECGを組み合わせる技術を採用し、約数十秒で測定を完了できます。測定完了後、関するデータはスマホに保存されます。

**●Siri:** AppleスマホのBluetooth3.0に接続した後、Siriを呼び出すことはできます。

**●設定：**

**Bluetooth設定：**Bluetoothをオン・オフにすることはできます。

**クロック：**複数のスタンバイダイヤルからクロックのタイプを選択できます。時刻同期はデフォルトでオンになっていて、スマホに接続した後にスマホの時刻を同期することはできます。手動で時刻を調整したい場合は、この機能をオフにしてください。

**着信時画面を点灯させる：**通知をオンにすると画面は明るくなりますが、消費電力が高くなります。

**音：**着メロを選択するほか、マルチメディア、着メロ、通知音を調整できます。

**音量：**マルチメディア、着メロ、通知音の音量を調整できます。

**画面：**画面の輝度を調整したり、点灯時間を設定したりします。

**言語：**デフォルトでは、自動同期は有効になっており、スマホに接続した後にスマホで設定された言語が同期されます。言語を手動で選択したい場合、この機能をオフにしてください。

**工場出荷時の設定に戻す：**一般に、ソフトウェア問題が発生した場合は、工場出荷時の設定に戻すと解決できます。

**本機について:** ウォッチの型番とソフトウェアのバージョンをチェックできます。

**●** **FAQ**

**\*永久的な損傷を引き起こす可能性があるため、デバイスを過冷却または過熱の極端な温度に長時間さらすことは避けてください。**

**※ウォッチを装着したまま、お風呂に入れないのはなぜですか？**

**お風呂の温度は比較的高く、大量の水蒸気を生成します。水蒸気は気相状態で分子半径が小さく、スマートウォッチのハウジングの隙間から入り込みやすいです。温度が下がると、液体の水滴に再形成される恐れがあります。スマートウォッチの内部回路が短絡し回路基板が損傷し、製品が損傷するかもしれません。**

**\*電源が入らない、電池残量が低い**

**電源が入らないスマートウォッチを受け取った場合は、製品の輸送中に衝突によりバッテリーのセイコーボードが保護されている可能性があるため、充電器を接続して作動させてください。**

**電池残量が少ない、またはスマートウォッチを長期間使用していないことにより電源が入らない場合は、充電ケーブルを接続して30分以上充電してからもう一度お試しください。**

**保証事項**

**1.本製品の通常使用において、製造・材料・設計等に起因する製品の品質問題がある場合、購入日から、マザーボードは1年以内、電池と充電器は半年間で無償で保証されます。**

**2.以下の人為的な要因により製品に故障をもたらす場合、無償保証の対象外となっております：**

**1).ウォッチの不正な分解または改造による故障。**

**2).2）使用中の偶発的な落下による故障。**

**3).人為的損傷、誤用または第三者による誤用（ウォッチ内部の水、外力による割れ、傷、周辺部品の損傷など）。**

**3.無料保証を請求する場合は、購入日と購入場所のスタンプが記載された保証書を提出してください。**

**4.修理が必要な場合は、弊社または代理店までお持ちください。**

**5.製品機能はすべて、物理的なオブジェクトに基づいています。**

**購入日：**

**IMEIコード：**

**購入先：**

**お客様の署名：**

**店員署名：**

**店舗印：**